

令和8年度 学校経営方針

令和8年4月15日(水)
八戸市立是川中学校
校長 三 橋 央 尚

1 校 訓

「自主 協同 根気」

2 学校教育目標

- すすんで学ぶ生徒
- 思いやりのある生徒
- 心身を鍛える生徒

3 努力目標

- 自ら調べ考え、問題を解決する
- 他の人の立場を尊重し、活動する
- 自分を律し、粘り強く取り組む

4 目指す学校像

- 1 「いのち」最優先
- 2 「自主自立」と「自律貢献」
- 3 「率先垂範」の意識で「同僚性」を高める

5 目指す生徒像

- 1 自分の将来の姿を考え、夢に向かって努力できる生徒
- 2 互いを尊重し、豊かな人間性を身に付け、周りとの協働できる生徒
- 3 時代や周囲に流されない自分を持ち、少々のことではひるまない生徒

6 目指す教師像

- 1 教職に対して強い情熱をもった教師
- 2 教育のプロとしての確かな力量を身に付けた教師
- 3 バランスのとれた人間力のある教師

7 学校目標

「夢に向かって主体的に学び、認め合い、貢献する生徒の育成」
～自ら考動し決断する場面をとおして～

[重点施策]

- (1) **【ブラッシュアップ】** 生徒が「授業が分かる、楽しい」と実感でき、自分の意志で学習に取り組むことができる授業づくりを行う。
 - ① 日常の取組を絶えず見直す姿勢で、授業改善に取り組む。
 - ② 適切な配慮・支援を行い、個性・個人差に応じた指導を行う。
 - ③ コンテストやAIドリルなどを活用して事前・事後指導等を充実させるなど、学習意欲を高める取組を行う。
- (2) **【レベルアップ】** 生徒が活躍し、認められる場面をつくり、望ましい人間関係の構築を図る。
 - ① 人権感覚を身に付け、自他を尊重し、自己有用感を高める取組を行う。
 - ② 生徒の可能性を最大限に引き出し、失敗させない指導ではなく、挑戦を評価し、丁寧に振り返ることで次につなげる指導を行う。
 - ③ 互いに多様性を認め、自分の居場所を実感できる安心・安全な学校づくりを目指す。
- (3) **【キャリアアップ】** 地域社会の一員として、奉仕の心で積極的に活動し、将来の姿を考える意識を育てる。
 - ① ボランティアや他のために尽くす活動等を通して、自ら将来を考えるキャリア教育の充実を図る。
 - ② 諸活動での学びを継続的に振り返ることで、職業観・勤労観を育み、郷土への理解や社会に貢献しようとする意識を深める活動を行う。
 - ③ 保護者や地域住民との協働を推進し、地域とともにある学校づくりを目指す。